



いばらき県議会だより

No.169 | 県議会のホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>
県議会携帯サイト <http://mobile.pref.ibaraki.jp/?page=3044>



発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
Tel. (029) 301-5646 [年4回発行]

議会だより県民アンケートの集計結果(概要)について

県議会では、県政及び県議会に対する県民の関心や意見などを把握し、今後の県議会活動に反映させる上で必要な基礎的資料を得ることなどを目的に、いばらき県議会だより No.168 の紙面を利用してアンケートを実施しました。多くの皆様からのご回答ありがとうございました。皆様からいただいたご意見を参考に、今後の議会活動や議会広報に活かしてまいります。集計結果の概要については、以下のとおりです。また、アンケートの詳細をまとめた報告書はホームページでご覧になれます。(県議会ホームページ <http://pref.ibaraki.jp/gikai/>) お問い合わせは政務調査課(電話:029-301-5646、Fax:029-301-5629、E-mail:gikai@pref.ibaraki.lg.jp)へお願いします。

調査時期 平成21年7月12日～8月31日 回収結果 4,607件(郵送4,398件、インターネット186件、持参23件)

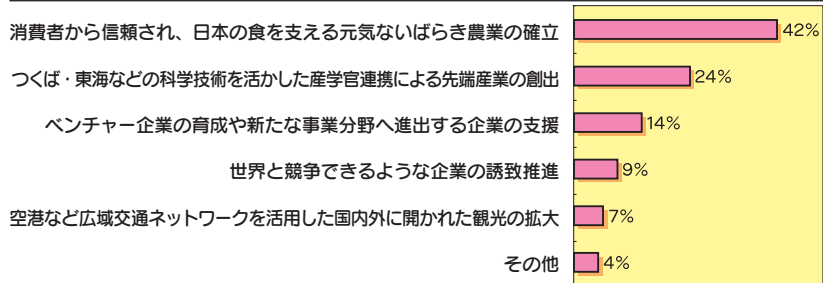
回答者について

〈性別〉男63%、女34% 不明(無回答)3%
〈年齢〉(19歳以下)0.3% (20～29歳)1.7% (30～39歳)6.6% (40～49歳)8.6% (50～59歳)16.8% (60～69歳)35.0% (70歳以上)28.3% (無回答)2.7%
〈職業〉(自営業・自由業)10% (農林漁業)3% (商工サービス業)3% (管理職)6% (事務職・専門技術職)14% (労務職)2% (学生)1% (主婦)20% (その他・無職)37% (不明)4%

問1 産業大県づくりについて

産業大県の実現には、特に「消費者から信頼され、日本の食を支える元気ないばらき農業の確立」に力を入れていくべきという意見が42%と最も多く、次いで「つくば・東海などの科学技術を活かした産学官連携による先端産業の創出」を求める意見が24%と多い。

茨城県では、競争力にあふれ、これからの日本を産業面でリードするため「産業大県」づくりを推進しています。産業大県の実現のために、あなたは、次のうち特にどれに力を入れていくべきと思いますか。(2つまで○をつけてください)



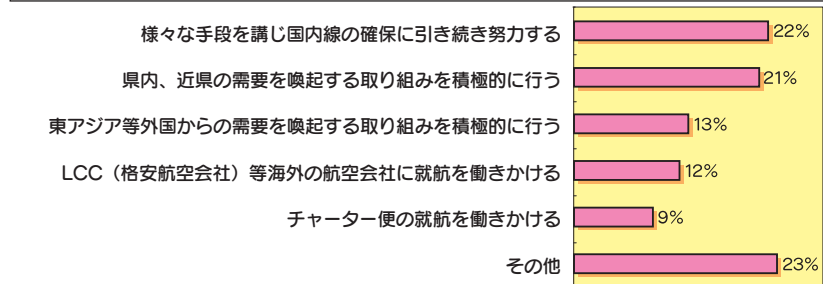
〈その他の主な意見〉

中小企業の支援を。現在ある企業を守ることが大切 / 福祉や医療、教育、環境産業に力を入れてほしい / 公共交通や道路を整備してほしい、など

問2 茨城空港について

茨城空港がより多くの航路を確保するため、「様々な手段を講じ国内線の確保に引き続き努力」し、「県内・近隣の需要を喚起する取り組み」を積極的に行うべきという意見が多い。また、空港への不安や疑問、開港反対論、問題点、期待、提案など様々な意見が寄せられ、県民の関心の高さが感じられる。

茨城空港は平成22年3月、小美玉市に開港予定です。より多くの航路を確保するためのよう取り組みを行うべきと考えますか。(2つまで○をつけてください)



〈その他の主な意見〉

空港への交通手段を確保しアクセスを良くしてほしい。(TXの延伸やシャトルバスの運行など) / 貨物便に特化した空港にする / 茨城に空港は不要。税金の無駄使いなので中止すべきである、など

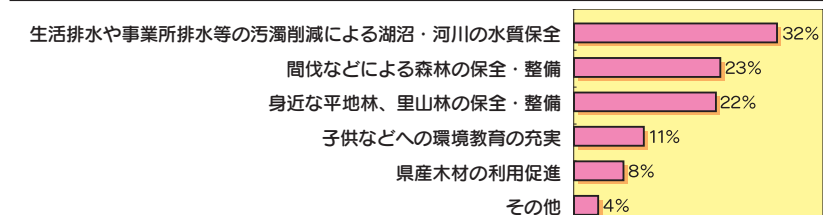
問3 森林湖沼環境税について

「森林湖沼環境税が導入されていることを知らない」と答えた人が47%と多く、県民への更なる周知PRが必要である。税の使い道としては、生活排水や事業所排水等の汚濁削減による湖沼・河川の水質保全を望む声が多い。

県では、森林や霞ヶ浦をはじめとする湖沼・河川などの保全・整備の推進のため、平成20年度から5年間、「森林湖沼環境税」を導入しており、県民の皆様方から原則として1人あたり年額1,000円を個人県民税に上乗せする形で納税していただいております。あなたは、この森林湖沼環境税を知っていますか。(1つに○をつけてください)

- ①よく知っている(9%) ②納税していることは知っているが使われ方はよくわからない(29%)
- ③名前は聞いたことがあるが詳しいことはわからない(15%) ④導入されていることを知らなかった(47%)

また、あなたは、この森林湖沼環境税をどのように使って欲しいと思いますか。(2つまで○をつけてください)



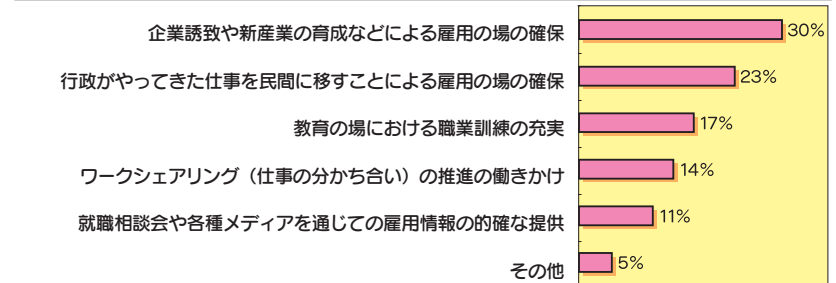
〈その他の主な意見〉

杉などの花粉症対策を進めてほしい / 森林湖沼環境税をどのように使ったのか、県民へ報告してほしい / 県民へのPRが不足している、など

問4 雇用対策について

「企業誘致や新産業の育成などによる雇用の場の確保」を望む意見が30%と最も多く、次いで「行政がやってきた仕事を民間に移すことによる新たな雇用の創出」を求める意見が多い。

あなたは、雇用対策として、次の中で、どれに力を入れていくべきだと思いますか。(2つまで○をつけてください)



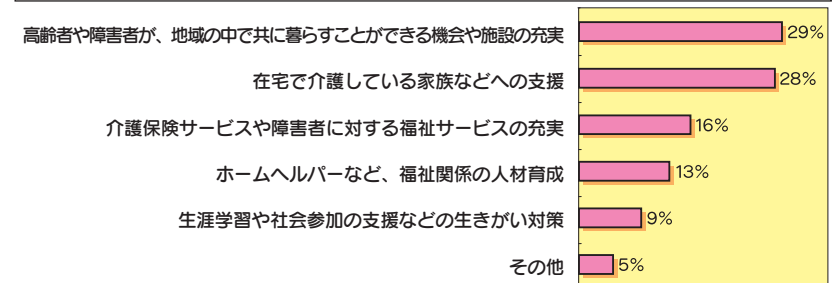
〈その他の主な意見〉

医療・福祉分野における雇用施策を充実させる / 農水産業への就業人口の拡大を図る施策を / 高齢者の雇用促進をしてほしい、など

問5 福祉の充実について

「高齢者や障害者が、地域の中で共に暮らすことができる機会や施設の充実」や「在宅で介護している家族などへの支援」を望む意見が多い。

あなたは、福祉の充実について、次の中で、どれに力を入れていくべきだと思いますか。(2つまで○をつけてください)



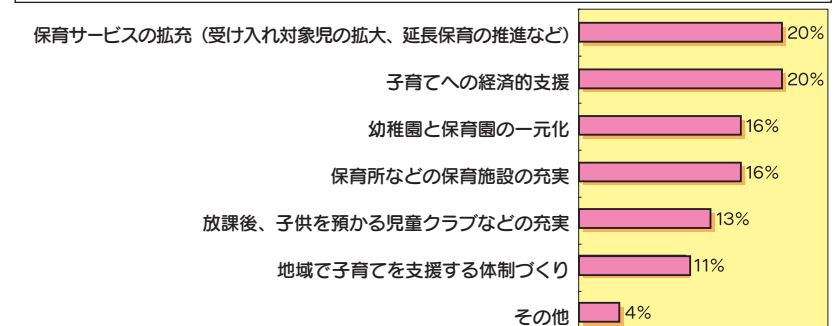
〈その他の主な意見〉

福祉の現場で働く人の待遇改善。賃金を上げ、人材確保をすべき / 障害者に関してはまだサービスが足りない。これからは子育ての若い世代と障害者に光を当てるべき / 介護保険料が高すぎる、など

問6 子育て支援について

「保育サービスの拡充」と「子育てへの経済的支援」を求める意見がそれぞれ20%と最も多い。

あなたは、子育ての支援について、次の中でどれに力を入れていくべきだと思いますか。(2つまで○をつけてください)



〈その他の主な意見〉

安心して産める環境を作って欲しい / 子育て支援の前に結婚対策や不妊治療のサポートをしてほしい / 自分の子は自分で育てるのが基本。雇用の安定が何よりの子育て支援である、など